

【Information-受賞報告-】

環境省「環境 人づくり企業大賞2020」優秀賞（大企業区分）受賞

DesignArc
Daiwa House Group®



デザインアークは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

デザインアークは環境省及び環境人材育成コンソーシアム主催の「環境 人づくり企業大賞2020」で優秀賞（大企業区分）を受賞しました。

この賞は、「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律」第22条の2第2項に基づく表彰であり、環境に配慮した企業等活動をリードする人材を育成して輩出し、その活動をバックアップする企業を表彰するもので、「1.企業収益の強化となるような環境配慮の取り組みの実施」、「2.多様な主体と連携した取り組みや階層別の環境教育などがある」という部分に評価をいただきました。

【デザインアークの取組内容の詳細についてはコチラからご覧いただけます。】

<https://www.designarc.co.jp/analyze/other/kankyoushouhitozukurikigyoutaishou20210526.pdf>

その中でも、デザインアークならではのエコ・プログラム「おうちカバン」工作キットについて、ご紹介いたします。

ー「おうちカバン」工作キットー

インテリア商材を扱うデザインアークでは、自社施設である名古屋縫製工場で廃棄されるカーテンの端切れを再利用したエコ・プログラムとして、「おうちカバン」工作キットの配布とそれを使ったワークショップを事業者や教育機関向けに実施しています。



自社の縫製工場から毎日のように出るカーテンの端切れは1週間でゴミ袋1～2袋程度（1袋あたり約8kg）排出され、産業廃棄物扱いとしてゴミ処理されています。

本来なら廃棄処理されてしまうカーテンの端切れを利用することで廃棄物処理に伴う温室効果ガスの削減と“リユース”の観点から、お子さまたちが楽しみながら環境について考えてもらうキッカケをつくり、環境保全を入口としたお客さまとのつながりを大切にしています。

12 つくる責任
つかう責任



おうちカバンの
詳細はこちらから



小さな取り組みではありますが、私たちの出来ることから廃棄物と温室効果ガスの削減に取り組んでいき、大和ハウスグループの一員として環境負荷ゼロを目指していきます。

ー名古屋縫製工場についてー

2014年6月、愛知県知多市に名古屋縫製工場が誕生しました。ここはデザインアーク初のカーテン縫製工場であり、生産と物流が一体となった施設です。デザインアークはそれまでは、オーダーを受けたカーテンは生地メーカーの指定工場に委託していましたが、縫製の一部を内製化できるようになりました。さらに、生地の仕入れは中間業者を最小限まで省き、仕入れから縫製・配送まで一貫して行う体制を確立しています。



大和ハウスグループとしての環境の取り組み

ーエコファースト企業としてー

大和ハウスグループは、環境への取り組みを5点にまとめ、「エコ・ファーストの約束」として宣言。環境大臣により、住宅・建築業界における環境先進企業として認められています。

大和ハウスグループ「エコ・ファーストの約束」

気候変動の緩和と適応

脱炭素社会の実現に向け、徹底した省エネ対策の推進と再生可能エネルギーの活用により、ライフサイクルにおける温室効果ガス排出量ゼロを目指します。

自然環境との調和

自然資本の保全・向上に向け、材料調達による森林破壊ゼロの実現と、緑あふれる街づくりによる緑のノー・ネット・ロスを目指します。

資源保護

資源循環型社会の実現に向け、住宅・建築物の長寿命化と廃棄物のゼロエミッションを通じて、資源の持続可能な利用を目指します。

化学物質による汚染の防止

住宅・建築物のライフサイクルを通じた化学物質の適正管理に取り組み、人や生態系に悪影響を及ぼすリスクの最小化（ゼロ）を図ります。

環境教育・啓発

従業員の環境教育や実践の推進および、時代を担う子どもたちの環境意識啓発を図ります。

「エコ・ファースト制度」とは？

企業が環境大臣に対して、地球温暖化対策・廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束し、その企業が環境の分野において「先進的、独自のかつ業界をリードする事業活動」を行っている企業（業界における環境先進企業）であることを、環境大臣が認定する制度です。企業の各業界における先進企業としての取り組みを促進することを目的としています。



SDGsの取り組みを成長戦略の基盤とし、これを成長機会と捉え“デザインアークらしい”SDGs視点での事業を展開していきます。

本メールマガジンに関するお問合せ：news@designarc.co.jp